

# 新評論

2016

7

No.267



著者近影  
Photo by © Aitor de Kintana  
提供：フランス著作権事務所

発禁が先か、著者の破門が先か、芸術性と不敬でかのバルガス・リヨサを喰らせた奇才の抱腹絶倒の問題作、待望の本邦初訳!

## ペルーの異端審問

フェルナンド・イワサキ

(序文: マリオ・バルガス・リヨサ)

八重樫克彦・八重樫由貴子 訳

★巻頭推薦文: 筒井康隆

◆ジャンル: 外国小説 / ラテンアメリカ(ペルー)文学

本書は、ノーベル賞作家マリオ・バルガス・リヨサが高く評価する日系ペルー人作家、フェルナンド・イワサキの本邦初訳作品である。中世南米ペルー副王領の首都リマで、異端審問沙汰となつた性にまつわる数々の珍事件を、一七の短編に再構成した異色の作品集だ。

異端審問といえば、一般には拷問・迫害・蒙昧主義のイメージが色濃く、芸術性やユーモアと結びつけた作品はほとんど見当たらない。しかし著者は、人間性に対する鋭い洞察とみごとな筆致で、凄惨な歴史を極上の文学作品に精錬した。

好色な聴罪司祭、悪魔に憑かれた修道女、男色司教に淫らな女性信者たち……嘘のような本当の話を裁判記録から精選し、軽妙な読み物に仕立て、読者を抱腹絶倒させることに成功している。罪を逃れようと屁理屈を並べる被告人、困惑した異端審問官たちが下す牽強付会の判決、書記が性的要素を隠そうとするあまり、かえつてその淫靡さが際立つてしまつた

バルガス・リヨサは、本書に寄せた「序文」で次のように述べる。「本書の魅力あふれる（ときに残酷な）物語は、リマ社会の裏に息づく官能と肉欲の炎を示して燃えあがつたとも言える」。

著者フェルナンド・イワサキは、二〇一五年にスペイン王室も主催に名を連ねるドン・キホーテ・ジャーナリズム賞を受賞したこともあって、近年世界的に評価が高まりつつある。またこれまでに数回、作家逢坂剛氏との対談や東京大学での講演を行っている。ラテンアメリカ文学の次なる名手をお探しの読書家に、自信をもつてお薦めする。

(やえがし・かつひこ やえがし・ゆきこ)  
/ 翻訳家)

四六上製 予一六〇頁 ISBN978-4-7948-1044-1

7月刊

著者 Fernando IWASAKI 1961年ペルー・リマ生まれの作家・歴史家・評論家。小説・歴史書など著書多数。1989年よりスペイン・セビリアに在住。『エル・バイス』紙をはじめスペイン語圏の有力紙に寄稿。1987年アルベルト・ウジョア・エッセイ賞、2015年ドン・キホーテ・ジャーナリズム賞。



動物抑圧に始まる暴力の世界史。文明発展の歩みを批判的に捉え直し、瓦解に向かう資本主義社会の超克をめざす。

# 動物・人間・暴虐史

“飼い貶し”の大罪、世界紛争と資本主義

デビッド・A・ナイバート

井上太一訳

◆ジャンル：文明論／暴力論／動物福祉

歴史を語る際に美化されがちな主題の一つとして、人間と他の動物の関係をめぐる解釈がある。いわく、人間は他の動物を飼い馴らして食料・資源・労働力とすることと、文明発展の大きな土台を築き上げた、と。

ジャレド・ダイアモンドをはじめ、著名な歴史研究者らが提唱するこの肯定的な「飼い馴らし」観に一定の真理があることは否めない。なるほど動物は人の食料となり労働力となつた。馬の脚力は軍事力を高め、動物由来の感染症は多くの命を奪つて侵略戦争を支えた。それが例えば西欧を中心とする国々の植民地政策を成功に導いた無視できない要因であることは、いまや論をまたない。

しかしながら、これを文明「発展」と捉えることに問題はないのだろうか。ここにはその「発展」なるものの陰で無念にも葬り去られたあまたの被害者たちの視点が決定的に欠けているように思えてならない。榮華を極めた帝国の歴史は、同時にその抑圧下にあつた社会的弱者たちの歴史でもあつた筈である。後者の視

点から同じ歴史を振り返れば、成功に彩られたこれまでの物語とはまた違つた風景が見えてくるのではないか。

本書は人間による他の動物の飼い馴らし（著者のいう“飼い貶し”）が、人間同士の大規模な暴力に手段と目的を与え、この文明発展を妨げたと告発する衝撃的な歴史新説である。世界各地に共通するこの飼い貶しに始まる暴力の伝統は、力なき者を苦しめる現代の略奪的資本主義にまで繋がつており、南北格差、環境破壊、武力紛争、等々の問題を引き起こしている。動物の境遇を中心に据え、独自の観点から人類の暴虐史を見つめ直す著者は、弱者の犠牲を顧みない歪んだ世界秩序の形成を歴史学のレベルで正面から糾弾し、病理の根を断ち切る方途を示す。

（いのうえ・たいち  
翻訳家）

A5上製 予三六〇頁 予四〇〇〇円

7月刊

動物と戦争

評 「眞の非暴力」（軍事・動物産業複合体に立ち向かう）  
A.J.ノーチェラック  
A.J.C.ベントリー編／井上太一訳

中世ヨーロッパのふた層殺の様子（大英図書館収蔵絵画）

好 A.J.ノーチェラック  
J.K.C.ベントリー編／井上太一訳  
二八〇円

著者 David A. NIBERT 米・ウィテンバーグ大学社会学教授。「動物と社会」「世界変革」「少數集団」等の講義を担当。人間と他の動物に対する抑圧の絡み合いを研究する。著書に『動物の権利／人間の権利一絡み合う抑圧と解放運動』『宝くじ一州政府と夢への課税』。



条里で美しく区画され、「北の平城京」とも呼ばれる東川町の遠景。



「東川町は『北の平城京』とも呼ばれている。その理由は、町の北側にあるキトウシ山（四五七メートル）から広がる眺望が、平城京の朱雀大路を中心とした碁盤の目状の町づくりと似ているからである。このエリアまでは、市中心街地から車で五分程度でしかない。東西南北がこのような環境下にある町は、全国的に見ても稀有であろう」。

「北の平城京」。唐突に聞こえるかもしれないが、実際にキトウシ山からこの町を眺めたことのある者は「確かに！」と納得するはずだ。この町に暮らす人々は、こうした「稀

大雪山麓、「写真の町」東川町の役場スタッフが総力を結集。人口8000人、国道・鉄道・上水道のない町の「凄さ」に驚く

# 東川町ものがたり かっこいい人たちがあなたを魅了する

写真文化首都「写真の町」東川町 編

編集実務：吉里演子

◆ジャンル：まちづくり・地域活性化

北海道旭川市の南東に位置し、大雪山の麓に広がる東川町は、人口約八〇〇〇人の小さなまちである。町のどこからも山群の主峰・旭岳（標高二二九一メートル）をのぞむことができる。住民たちはまさに大自然のまつた中で暮らしている。大都会の住人の目には単なる「田舎の町」と映るかもしれないが、その実態は想像をはるかに超える。現在四期目を務める松岡市郎町長は、町のロケーションを次のように説明している。

「東川町は『北の平城京』とも呼ばれている。その理由は、町の北側にあるキトウシ山（四五七メートル）から広がる眺望が、平城京の朱雀大路を中心とした碁盤の目状の町づくりと似ているからである。このエリアまでは、市中心街地から車で五分程度でしかない。東西南北がこのような環境下にある町は、全国的に見ても稀有であろう」。

松岡町長はまたこの町を、「旭川空港と旭山動物園に日本一近い町」とも語る。そのため、国内外から多数の人々が観察に訪れる。なかでも町で若い外国人とすれ違うことがとても多い。その訳は……

本書を読んで確かめていただきたい。（新評論編集部）

四六並製

予三〇頁十カラーページ  
ISBN978-4-7948-0996-4

7月刊  
予二〇〇〇円

【北海道新聞】他書評  
ISBN978-4-7948-0996-4



有な環境に誇りをもつておられ、その誇りが「町の元気さ」として現れているのかかもしれない。東川町ではつねに、大雪山、写真甲子園、クロスカントリー、スキーや木工クラブ、ラフト、君の椅子、東川米、東

北海道最高峰には知られる幾多のドラマがあった！「写真の町」東川町が全国に向けて発信。四六上製 三六〇頁 二七〇〇円

**大雪山**

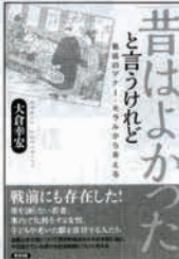
神々の遊ぶ庭を読む  
カムイミンタラ

# 「昔はよかつた」と言つけれど

大倉幸宏

〔戦前のマナー・モラルから考える〕道徳問題の背景と本質を考察、社会を見るもう一つの視座を提示する。四六並製 二五六頁 二〇〇〇円

池上彰氏絶賛！  
ISBN978-4-7948-0954-4



## 「衣食足りて礼節を知る」は誤りか

大倉幸宏

〔戦後のマナー・モラルから考える〕前作「昔はよかつた」と言つけれど

待望の続編。戦後から現在までの生活風景を新聞記事や写真を基に考察し、日本人の道徳観の変遷を探る。

ISBN978-4-7948-1042-7

近刊

四六並製 一五六頁 二〇〇〇円

著者 一九七二年愛知県生まれ。新聞社、広告制作会社勤務等を経てリーランスの「ヒーライター」に広告媒体を中心、幅広い分野で執筆活動を行う。

# 100年に一人の椅子職人

川嶋康男編著

〔長原實とカノディハウスのデザイン・スピリッツ〕「旭川家具の巨人」が拓いた「知的・創造的産業」の世界。

四六上製 二八〇頁 二五〇〇円

『北海道新聞』紹介  
ISBN978-4-7948-1038-0



## 「ういろう」にみる小田原

深野 彰編著

〔早雲公とともに城下町をつくった老舗〕「ういろう」の歴史から、小田原の知られざる歴史が浮かび上がる。

四六並製 三三〇頁 一八〇〇円

A5上製 三四四頁 三五〇〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-1041-0



今、気付かずにはきた歴史の舞台に立つ!  
著者 小田原市長 深野彰

好評刊

ISBN978-4-7948-1037-3



伊藤、自己回顧、水辺の青春——  
近代小説の先駆者、スクーリーの名作

# 版画でたどる万葉さんぽ

宇治敏彦

〔恋と祈りの風景〕日本最古の国歌集「万葉集」を、歌に材を取り組んだ版画・ベン画とともに辿る試み。

四六並製 一二〇四頁 一八〇〇円

最新刊  
ISBN978-4-7948-1039-7



## イタリア日記(1811)

スタンダード／日田 紘訳

作家スタンダードとなる以前のアントニ・ペールが遺した私的な旅日記。その中のイタリア紀行文の原点!

A5上製 三三四頁 三五〇〇円

「東京新聞」他紹介

ISBN978-4-7948-1035-5



著者 日本商工会議所編  
ビジネス・研究・旅行に必須  
最新・最良の決定版ガイド!

新版  
現代ブラジル事典  
ブラジル日本商工会議所編  
サッカーやカーニバルだけじゃない! ビジネス・研究・旅行に必須の最新・最良の決定版ガイド!

A5上製 二五六頁 三五〇〇円

# 地域産業の「現場」を行く

関満博

〔第9集〕地域発「新たな方程式」の創出 「問題発見能力」の獲得から始まる、地域事業者の熱い挑戦に学ぶ。

四六並製 二四八頁 二四〇〇円

最新刊  
ISBN978-4-7948-1040-3



## 現場を行く

「問題発見能力」の獲得  
「自ら作った方程式で、多様性と質を追求する時代」

## 別のかたちで語り伝える

3月の下旬から、東日本大震災に関するフェアを開始した。3月11日以前にはじめることは、なるべく避けたかった。毎年その日が近づくと、マスメディアが思い出したかのように、「あるいは義務であるかのように、「忘れない」として特集をくみ報道をするが、当日を過ぎるとばたりと静かになる。書店の多くも、3月11日が過ぎれば撤去する前提でフェアを行つ。そうした光景があたり前となつていることへの違和感拭いきれずいるからだ。

出来事について語ろうとすることは、「語り継ぐ」にあたつて欠かせない。しかし、固有の顔や名前をもつ他者がその先にいる以上、その語る文脈がより大切なのではないか。被災した人たちのおかれ状況や関係性は、時間がたちなつた複雑になつていて、わからりやすい標語や感傷的な語り口、都会的な日常の文脈そのままにそこへより添うことは難しい。こうした中で、書店にできるこ

とは何か。それは、アカデミズムでもなく大衆消費社会でもないところに身をおき、他者の存在を思い描きながら、本来は語りえないようなことに對して、「語りえないながらも何とか関わりたい」という姿勢を売場に反映させることではないだろうか。そのためには、人の顔がみえづらい政治的・学問的な本や、過去の恐怖をいたずらによりおこすような本ばかりを前面に押し出すのではなく、将来にわたる死者と生者の関係、震災から数年を経た時点の生活の変化、被災地で人びとが取り組んできたこと、傾聴のあり方……と、人びとのいま、そしてその複雑さを複雑なまま引きうけ、日常の問題として提示しようとする姿勢が大切である。

今回のフェアをみてくださる方々に、書店とはただ資本主義の再生産のシステムにのみ込まれるのではなく、また歴史学的になるのでもなく、それとは別のかたちで記憶を語り伝えゆける場なのだ、と、励みに感じていただければ嬉しい。

くまざわ書店八王子店

磯前大地

## 書評日誌(2・21~3・27)

- 1/中 ◎出版ニュース『動物と戦争』
- 1/下 ◎出版ニュース『イケアとスウェーデン』
- 2・21 ◎信濃毎日新聞、山梨日日新聞、日本海新聞『戦争を指導した七人の男たち』
- 2・26 ◎週刊金曜日『動物と戦争』
- 2・28 ◎愛媛新聞、神奈川新聞、京都新聞『戦争を指導した七人の男たち』
- 2月号 ◎TSUTAYA CLUB MAGAZINE『ギヴァー 記憶を注ぐ者』
- ◎チャンネルガイド『ギヴァー 記憶を注ぐ者』(映画DVD&ブルーレイレンタル開始記念原作本プレゼント)
- 2015/16冬号 ◎ラテンアメリカ時報『ラテンアメリカ 21世紀の社会と女性』(桜井敏浩)
- 3・12 ◎週刊東洋経済『外食国際化のダイナミズム』(中沢孝夫)
- 3・13 ◎大分合同新聞『戦争を指導した七人の男たち』
- 3・22 ◎国際子ども図書館展示会「現実

## ◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

- へのまなざし、夢へのつばさ』図録『ギヴァー 記憶を注ぐ者』
- 3・27 ◎日本経済新聞『戦争を指導した七人の男たち』(吉田徹)
- ◎日本農業新聞『東日本大震災と地域産業復興 V』
- 3月 ◎6年生のみなさんへ(新宿区牛込第三中学校図書館)『ギヴァー 記憶を注ぐ者』
- ◎ジャパンフードサイエンス『外食国際化のダイナミズム』
- ◎YAHのための読書案内「ホンタノ」(滋賀県教育委員会生涯学習課)『ギヴァー 記憶を注ぐ者』
- ◎北海道教育大学大雪山自然教育研究施設研究報告第50号『大雪山 神々の遊ぶ庭を読む』(武田泉)

## 5月の増刷

改訂版 新・受験技法 医学部合格の極意[国公立編]  
和田秀樹 2刷 1800円

2015年度の売上集計をご報告致します。Iは書店様別单品売上冊数対比表、IIは書店様別総売上ベスト40リストです。(期間: '15.4~'16.3、数字は売上スリップの集計による)

掲載させて頂きました書店様をはじめ、定期的に売上データ・スリップ資料をご提供頂いております書店様に謹んで御礼を申し上げます。

## I 2015年度書店別単品売上冊数対比表

主要商品圖

主要書店別

## II 2015年度書店別総売上ベスト40

15年順位	14年順位	13年順位	書店名	2015年度 売上冊数	売上冊数 新刊比	平均単価 (本体)
1	2	3	ジュンク堂書店池袋本店	523	23.7%	2,500
2	3	4	丸善丸の内本店	477	35.0%	2,649
3	1	1	紀伊國屋書店新宿本店	474	28.9%	2,491
4	4	2	紀伊國屋書店新宿南店	435	29.0%	2,532
5	5	6	三省堂書店神保町本店	299	29.4%	2,364
6	8	9	八重洲ブックセンター本店	250	20.8%	2,500
7	7	8	紀伊國屋書店梅田本店	248	28.2%	2,292
8	10	10	ジュンク堂書店福岡店	201	21.9%	2,264
9	6	5	honto	200	40.0%	2,318
10	11	11	MARUZEN & ジュンク堂書店梅田店	194	16.5%	2,447
11	13	12	三省堂書店名古屋高島屋店	188	19.7%	2,041
12	12	15	MARUZEN & ジュンク堂書店渋谷店	186	22.0%	2,502
13	15	14	ジュンク堂書店吉祥寺店	151	29.8%	2,372
14	14	13	紀伊國屋書店札幌本店	145	29.7%	2,368
15	20	20	ジュンク堂書店那覇店	127	15.0%	2,318
16	16	15	ジュンク堂書店三宮店	126	23.8%	2,333
17	21	19	ジュンク堂書店大阪本店	115	31.3%	2,597
18	17	17	ジュンク堂書店京都店	113	23.0%	2,256
19	18	18	紀伊國屋書店横浜店	110	43.6%	2,265
20	24	21	MARUZEN & ジュンク堂書店札幌店	98	18.4%	2,231
21	29	33	ジュンク堂書店難波店	92	18.5%	2,523
22	22	22	ジュンク堂書店藤沢店	90	32.2%	2,240
23	-	-	丸善名古屋本店	78	26.9%	2,328
24	35	25	ジュンク堂書店ロフト名古屋店	75	20.0%	2,281
24	28	27	ジュンク堂書店千日前店(2月閉店)	75	22.7%	2,375
26	33	38	ジュンク堂書店名古屋店	69	14.5%	2,335
26	23	31	丸善広島店	69	34.8%	2,554
28	38	31	三省堂書店そごう千葉店	67	40.3%	2,081
29	-	-	ジュンク堂書店仙台TR店	63	33.3%	2,437
30	-	-	ジュンク堂書店西宮店	62	22.6%	2,111
31	34	26	ジュンク堂書店新潟店	61	27.9%	2,326
32	-	-	紀伊國屋書店福岡本店	60	33.3%	2,287
32	26	24	丸善多摩センター店	60	20.0%	2,493
32	-	-	ジュンク堂書店三宮駅前店	60	23.3%	2,272
35	-	-	株式会社HON	57	22.8%	2,672
36	37	-	丸善松本店	55	25.5%	2,144
36	-	-	アバンティブックセンター京都店	55	18.2%	2,244
38	-	-	MARUZEN & ジュンク堂書店新静岡店	53	18.9%	2,443
38	32	30	ジュンク堂書店広島駅前店	53	26.4%	2,396
40	30	-	ジュンク堂書店大宮高島屋店	52	30.8%	2,238

## 本を読む

**世界遺産マスターが語る高野山** ■  
高野山の单なる紹介にとどまらず、その歴史はもちろん精神性についても掘り下げてあり、読みしで気持ちがスリっとしました！

この想いを胸に何としても高野山へ行きたい、行こうと思わせる本です。多くの方に紹介したいです。

（京都都市 着物着付 安田和子 57歳）

### 仙台・福住町方式減災の処方箋

住民自治を旨とする「仙台・福住町方式」は、「個の確立とまわりとの協調」のほどよいバランスに基づく信頼関係に支えられている。深く考えさせられたらし、地域活性化のヒントも読み取ることができました。地方自治・国民主権の本です。（南魚沼市 大澤澄男 80歳）

専門学校顧問

### 仙台・福住町方式 減災の処方箋

「1人の犠牲者も出さないために」  
菅原康雄・三好重矢著  
〔八〇〇円〕

### 真冬のスウェーデンに生きる障害者

〔日本の理学療法士が見た福祉国家〕  
山口眞人  
〔二八〇〇円〕

### 算数・数学はアートだ！

〔ワクワクする問題を子どもたちに〕  
P・ロックハート／吉田新一郎訳  
〔七〇〇円〕

ない時に散歩専用の臨時職員を雇うことがある等々、彼の違いに驚いた。著者の言う人権侵害的「ボーネルトイレ」が日本からなくなる日は、いつ来るのだろう。（米子市 福祉機構職員 田辺路 晴 49歳）

## 編集部から

## 営業部から

## 好評刊

世界遺産マスターが語る 高野山  
〔自分の中の仏に出逢う山〕  
尾上惠治  
〔二二〇円〕

E・フレンケル「数学の大統一」に挑む「文藝春秋」を読んで以来、人々に再び数学関係の本を探すようになり、本書に出会った。素晴らしい。私ももっと算数・数学で遊ぼう。ありがとうございます！（三次市 児童指導員 下光博之 54歳）

E・フレンケル「数学の大統一」に挑む「文藝春秋」を読んで以来、人々に再び数学関係の本を探すようになり、本書に出会った。素晴らしい。私ももっと算数・数学で遊ぼう。ありがとうございます！（三次市 児童指導員 下光博之 54歳）

**SBC（新評論ブッククラブ）のご案内**  
会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ「一九九九年発足」は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容をご紹介する月刊P.R誌「新評論」を定期的に送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいたします。

ご入会希望の方は小社HP「より希望の本を1冊冊選呈する特典」をございます。

ご入会希望の方は小社HP「より希望の本を1冊冊選呈する特典」をございます。

お名前、郵便番号、住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申込みください。

折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。

▼「戦前の日本人は家庭で厳しくしつけられ、学校でも修身を教わり、みな高い道徳心を持ち合わせていました」といつた話をよく耳にしますが、本当にどうか？ 当時の新聞や統計を基にその虚実を明らかにした大倉幸宏著「昔はよかつた」というけれど（「13年10月刊」）、天声人語をはじめ各紙誌ラジオ等で多数紹介され、池上彰氏は多くの識者から絶賛を受け、増刷を重ねております（現在4刷P4参照）。このたびその待望の続編「衣食足りて礼節を知る」は誤りかがついに刊行！（7月上旬刊予定）。今回は戦後以降の時代に焦点を当て、庶民の生活風景との報道から日本人のマナー・モードの変遷を読み解きます。

前作との併せ、話題書コチラでのご展開を是非ともお願ひ申し上げます。